

今月の広報番組

	番組名(放送局)	内 容	放 送 日 時
テ レ ビ	愛・らぶサッポロ(HTB) ～環境チャンネル～	省エネ大辞典	毎月第2土曜午前10時45分 (字幕付き)
	さっぽろ200X(STV)	札幌のアートを体験!	3月16日(土)午前9時30分
	とことんリサーチ札幌(HBC)	国民健康保険を知ろう	3月30日(土)午前10時 (字幕付き)
	いいコト聞いた(UHB)	ヨネさんが1日消防隊員	第2・4日曜午前9時55分
	札幌ふるさと再発見(STV)	さっぽろ文庫が完結ほか	毎週土曜午前11時54分
	ウォッチング札幌(TVH)	若い二人が暮らしの情報を発信!	毎週土曜午後2時55分
	さっぽろ市民ニュース(HBC)	春休みリサイクルイベントほか	毎週日曜午前11時25分
文字放送「札幌市だより」を毎日放送しています。専用の受信装置が必要です。			
ラ ジ オ	スマイルさっぽろ(HBC)	まつながとしゆき 松永俊之の札幌探訪	毎週土曜午前9時20分
	さっぽろアート・ウィークリー (エアージョー 'Air-G')	札幌の美術2002～20人の試み展～ ほか	毎週土曜午前9時45分
	さっぽろ散歩(STV)	環境教育で全国最高賞～平岡公園 小学校～ほか	毎週土曜午前11時30分
	サッポロ・シティ・メッセージ (ノース・ウェーブ)	国民年金の手続が変わりますほか	毎週日曜午前10時14分

編集後記

大気中の二酸化炭素の量が今の2倍になり、地球温暖化が進むと、北海道の降雪量は半分程度に。最悪の場合、二酸化炭素は、21世紀の終わりまでに、今の2.5倍以上になると予測されていますので、雪まつりのできない冬がやって来るかもしれません。地球温暖化は、人ごとで済ますことの出来ない、重大な問題です。目に見えない二酸化炭素の排出削減は、なかなか実感しづらいものですが、かけがえない環境を次世代に引き継ぐため、地球温暖化防止を確実に進めましょう。

2月号の広報クイズには、総計1,114通のご応募をいただきました。12月号は624通、1月号は795通。今月は余った年賀状での応募が多く、はがきを保管する箱に収まらないほどでした。「いつも『さとらんど』のイベントを調べています」と書いてくれたのは東区の阿部早友美さん(11歳)。白石区の吉村正治さん(80歳)からは、「町内会の配布が待ちきれず、月初めに市役所へ取りに行きます」という声が。幅広い世代から寄せられるはがきは、まさに“読者の声を映す鏡”です。今後も、広報誌、広報番組などに多くのご意見をお寄せください。

広報クイズ

〔問題〕
地球温暖化防止のために、排出削減に取り組んでいかなくてもいけないものは何でしょうか。次の中からお選びください。

炭素
酸素
二酸化炭素

〔応募方法〕はがきに答え、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒060 8611 中央区北1西2札幌市広報課へ(3月18日)消印有効。広報誌・広報番組へのご意見、ご感想もお願ひします。正解者の中から抽選で30人の方に、共通ウイズカード(千100円分)を贈呈(発表は発送に代えます)。なお、2月号の正解は、D P I 世界会議札幌大会でした。

交通安全ひと口メモ

——安全運転 若葉のころから 紅葉まで——

平成13年市内の事故状況は、発生件数12,311件(前年比99件減)、死者数70人(同4人増)、傷者数15,020人(同78人増)。免許保有者の約84人に1人が交通事故の加害者となっています。

原因としては、「信号無視」や前方不注意などの「安全運転義務違反」が約80%、発生場所は交差点とその付近が約70%を占めています。

「自分の運転を過信しない」「気持ちに余裕を持つ」ということが交通事故減少への第一歩です。

ベテラン(紅葉)ドライバーも、初心者(若葉)のころの気持ちを忘れずに!

また、歩行者・自転車利用者の皆さんも、交通ルールを守って交通事故の防止に努めましょう。

〔詳細〕振興課 ☎211-2253



今年市内の交通事故

2月20日現在(前年比)

発生	1,541件 (-302)
死者	1人 (0)
傷者	1,909人 (-361)



広報さっぽろは、古紙含有率100%の再生紙を使用しています。



札幌市は平成13年11月にISO14001の認証を取得しました。



さっぽろ市
13-3-87

03-B09-01-179